

報 南 甲 主 報

第 13 号

発 行
平成22年5月1日



あいさつ

東播磨甲南会
(旧制理科 昭和10年卒)
会 長 森 滋郎
医療法人達磨会
東加古川病院 理事長

車窓から甲山と母校を見た時に甲南生活の7年を懐かしく思い出します。

甲南生活で特に印象に残っている事は剣道です。また、平生学長の「世界に通じる紳士になれ。」という言葉でした。今の私のあるのは、その平生先生の言葉でした。

「世界に通じる紳士」、いつも世界に通じるという言葉は私の考え方を指導してくれました。有難う甲南!!

今年の誕生日(1月)で94歳に。まだ自宅の姫路から東加古川病院(加古川市平岡町)に通い元気に診療しています。



あいさつ

学校法人 甲南学園
理事長 吉沢 英成

東播磨甲南会の皆様、今年も元気よく18回総会をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。甲南学園90周年募金につきましては、温かいご支援ご配慮を賜り誠にありがとうございます。募金期間はあと1年ほどですが、六アイのスポーツ施設再開発など募金活用事業は順調にすすんでいますので、引き続きご高志頂戴できればこれに過ぎる喜びはありません。

平生鈺三郎のことは「正志く 強く 朗らかにーシ・ホネステ・フォルテ・エ・アレグレ」というのがあります。(カタカナはポルトガル語です。日本・ブラジル関係で活躍されたときのものです。)



あいさつ

甲南大学同窓会
会 長 水野 正人

我がくるま、星に繋ぐ

カナダ・バンクーバーで開催された冬季オリンピック大会において日本は銀メダル3個、銅メダル2個という結果になりました。バンクーバー市内は4月の陽気と言われ日本から持ち込まれた多くの桜が満開になり、我々には誠に快適な気候でした。日本でも、例年になく寒く雪の多い冬でしたが、それでも桜の開花は記録的に早くなっていると言われています。

東播磨甲南会の皆さんも暖かい春の陽射しに桜の便りも近づいて心待ちされているものと存じます。甲南大学同窓会も同じ学び舎に通った甲南生の強い絆で会

この理想は90周年を迎え、そして100周年へ向け発展しようとしている甲南人にとって不易のものです。教育をとりまく環境が大きく変化するなか、この理想を実現することはなかなか難しいことですが、「個性を力へ。」をモットーに掲げ、少しでも理想に近づくよう努めています。マネジメント創造学部は21世紀の寺子屋教育を実現しようとし、そして、ポートアイランドの新キャンパスでは先端的な研究成果を顕著にあげている先端生命工学研究所が牽引するファーストクラスのフロンティアサイエンス学部がスタートし2年目を迎えました。これら二つの新学部は、画一的な教育をさけ、個々の人間の才能をのばしうる教育を展開し、東と西に広がる翼となつて岡本キャンパス本体をも飛翔させる力を発揮しはじめています。東播磨甲南会の甲南OBの皆様には「正志く、強く、朗らかに」を胸に、甲南学園にご期待下さいますようお願い申し上げます。

員同士の親睦を図り、決して裏切らない信頼を元に色々な協力をすること、また、我が母校「甲南」を「胸を張って誇れる学園」への発展を支える協力をする事で多くの会員に支えられて同窓会の進化を目指しております。各地甲南会も各々の個性を活かした活動を行い、会員同士の親睦を進め、母校愛を醸成して貰いたいと思っています。

私たちは事あるごとに学園歌を唄いますが、私が最も好きな所は4番の「我がくるま、星に繋ぐ」というフレーズです。私たちの絆を強めた仲間が力を合わせて、とても高い目標を目指すイメージが浮かびます。今、甲南も大学間の生き残りの競争が激しい中、西宮キューブ(マネジメント創造学部)やポートアイランドにファースト(フロンティアサイエンス学部)を新設し、また六甲アイランドのスポーツ施設を再整備して甲南スポーツの強化を図っています。

東播磨甲南会の皆さんが力を合わせ発展されることを祈念いたします。

東播磨甲南会第18回総会のご案内

- 開催日：平成22年5月29日(土)
- 時 間：受付開始 16:30
 総 会 17:00~17:20
 講演会 17:30~18:00
 演題『東播磨地域の環境について』
 播磨ウェットランドリサーチ代表 松本 修二氏
- 懇親会 18:00~ (会費 男性 8,000円 当日集金)
 女性 6,000円
 二次会 20:20~ (会費 3,000円 当日集金)
- 場 所：加古川プラザホテル2F
 (JR加古川駅より徒歩4分 TEL 079-421-8877)

※ 出席のご連絡は同封の【出席確認票】で締切5月15日までに
 東播磨甲南会事務局 ((有)共立サービス TEL 079-426-0088) へ
 FAX (079-426-0089) をお願いします。

まつもと しゅうじ
松本 修二
 播磨ウェットランドリサーチ代表



学 歴
 昭和47年 3月 兵庫県立高砂高校卒業
 昭和52年 3月 甲南大学理学部応用化学科
 分析化学研究室卒業

職 歴
 昭和52年 4月 高砂市役所入庁
活動歴
 平成7年 兵庫水辺ネットワーク幹事
 平成7年 播磨ウェットランドリサーチを設立(現在まで代表)

委 員
 農林水産省近畿農政局水土里の環境創造懇談会 委員
 兵庫県農地・水・環境保全向上対策推進委員会 委員
 明石市環境審議会 委員
 播磨ラン会 会長

学 会
 日本生態学会
 水草研究会
 兵庫県植物誌研究会
 兵庫県生物学会



「44日間、世界で最初に沈む国 ツバルで3家庭にホームステイ」

深夜は毎日7時間停電、夜が明けるのを待ちわび、床に家族が寝ているのを横目に歩いて10歩の海辺へ。パソコンを小脇に、日本から持参した布の折りたたみイス(床での生活で椅子は珍しい)に座って朝飯が出来るまでの約2時間、何も考えず、ボケーと椰子の木の下で海と日の出を見ながら日記を打つ。あくせく日常を暮らしている私には苦痛?それを求めて来た筈なのに。少しすると近所の子供たちも一緒に近づき話しかけてくる。そんなにつくりは出来ない。

新聞、TV無し。ツバル語国営FM放送以外情報は一切入ってこない。勿論ケータイも通じない。会社で、家で何が起っているか全く分からない。大好きなビールが一切飲めない(フナフチのホテルでは飲んだが)。泊めて頂いた3家庭とも誰もアルコール類は飲まない。この島の雑貨屋でも売っていない。お金は使わずに済む。

以上は空港のある首都フナフ



チから定期船で2泊3日かかる人口800人の島、ツバル最北「ナヌメア」での3週間の生活。

まず、ツバルに入る前にソウルから経由国フィジーに移住したツバル人家で4泊。人口6000人の首都フナフチで2週間。信じられないほど親切で、正直で、素朴で、人なつっこい人達との出会い。この貴重な体験はホテル泊まり(ホテルは首都フナフチにしかない)のツアーではとても無理。

敬謙なクリスマスチャンが大半を占め9つの島からなる国ツバル。産業らしいものは一切無い。島の景色、熱帯魚とサンゴ、海の色の美しさは最高。反面、蚊とハエには悩まされた。主食はライス、しかし日本の「ご飯」とは程遠い。副食もプラカ(タロイモの一種)が魚又はチキン。

NPO日本ツバル交流協会の特使としてツバル首相に面会、当協会の茶谷理事長(昭和39年甲南大文学部卒)の親書を渡す役目も。この旅行のキッカケは当協会研究員小林さんの昨年5月総会の講演。東京在住28歳男性で大学院生社会学を専攻、ツバル人の研究で博士課程を就学中。10月1日私と2人で日本を立ち今年3月始め帰国(私は昨年11月14日に帰国)彼と知り合わなければこのツバル行きは無かった。



リレーエッセイ

(有)共立サービス 代表取締役 三宅 隆宏 (昭和41年経営学部卒)



平成3年経営学部卒
行政書士・社会保険労務士・
能勢関西身延一級教導師

榎谷 有美
(芳有)

東播磨甲南会に久々にご縁を頂いて近況報告をさせていただきます。
私は、明治生まれの祖父に「柔和善順にして、とげと



昭和42年経営学部卒

菅原 章夫

大学創設者「平生鈺三郎」

大学を卒業して何十年も経ってから「平生」と聞き覚えのある名前を新聞の書評欄に見つけて買った本が「平生鈺三郎伝」(小川守正、上村多恵子著、燃焼社発行)でした。



昭和62年文学部卒
財団法人甲南病院加古川病院勤務

杉原 敬彦

10年を迎える甲南加古川病院

勤務する甲南加古川病院は今年12月で、委譲から丸10年を迎えます。当初は「旧国立病院です」と電話対応していましたが、その会話が聞かれなくなり、着実に地域

昭和57年法学部卒
(有)二宮線ゴルフセンター
(079-42555788)
加古川市平岡町山之上1番地

匿名 希望

甲南大卒業生が経営するお店です



周辺の自然環境を活かし、松林に囲まれた水上ゴルフ練習場。四季折々の自然の変化を肌感じながら、爽快にゴルフを楽しんでい

げせず、やさしくて、凡てが素直であり粗暴な言葉は使わず、何時も心は池の水の如く落ち着いて物事に驚かない・・・と羨けられました。仕事上、自身の研鑽を怠れば、自信喪失につながりますが、また、ご相談が深刻であればあるほどこちらまでもすべし、ご相談が深刻になりがちです。しかし、重い足取りでご相談にいられた方が明るい気持ちになって帰られた時は私まで喜びに満たされ、感謝の気持ちでいっぱいになります。一日一日、誰かのお役に立てるよう、毎日を明るく、前向きに頑張る毎日です。

その伝記に書かれた人物像に目からうろこの衝撃を受けました。努力して成人し、実業家として大成、経営者として日本経済の成長に大きく貢献する。さらに奉仕精神で理想の実現に取り組み、晩年には政界に進んで文部大臣をつとめるなど国政にも足跡を残された偉人であったことをこの本で知りました。その時、在学中に平生精神の真髄を知らずに過ごした自分の不勉強に苦笑したものです。
平生先生が開設した甲南学園も甲南病院もその崇高な精神に基づき事業であり、今、そのひとつが甲南病院加古川病院として当地に設けられた事を感慨深く思っています。

とともに歩んでいます。
血液透析、がん治療などの専門的治療も充実していますが、やはり甲南加古川病院の主軸はリウマチ治療です。以前は対症療法が中心でしたが、現在は早い段階で免疫異常や炎症を治す薬を投与する治療法に変わっています。最近では生物学的製剤の投与で、寛解となる事例も多数報告されています。リウマチ性疾患の症例数では、加古川病院は世界で十指に入るとも言われます。高齢社会を迎え、神戸大学病院との連携で新薬開発や完全な寛解を目指しています。

ただけです。水上の特質としては、水面の水しぶきで飛距離がよくわかり、はね方でスピンのかかり方を判断できます。また、ゴルフボールは、水上ならその2ピースボールを提供させて頂いており、通常のコースボールに比べてソフトな為、ゴルフアが一番痛めやすい肘や手首への負担が少なく、アプローチ練習にも最適です。第二神明・明石西ICから車で約5分、JR土山駅から桜並木の遊歩道を徒歩約15分のところで、大中遺跡、兵庫県立考古博物館も隣接しております。桜花爛漫の春、ご家族、ご友人とは是非、足をお運びください！従業員一同、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

東播磨甲南会ゴルフコンペ開催のご報告



平成21年11月27日金曜日 名門加古川ゴルフ倶楽部におきまして、参加者10名による恒例となりました東播磨甲南会ゴルフコンペを開催いたしました

した。天気は前日までの予報どおり好天、いたってゴルフ日和の暖かさとなり幸運でした。スタート前には、プレーには不参加の三宅隆宏様から挨拶いただき、3組でのラウンドは支障なく終了しました。結果の方は、優勝は樋口克巨様(S39卒)、準優勝は古川玲子様(S57卒)、3位は大村泰司様(S55卒)となりました(ダブルペリア)。結果発表、優勝カップの授与があった懇親会の後、クラブハウスで記念撮影をして、お開きとなりました。

今回は、田中豊重様、岸本勝広様に新たにご参加いただき、また新しい親睦の輪を得ることができました。来年は小野ゴルフ倶楽部を予定しております。例年10名前後の参加者で推移していますので、次回こそは参加者をもっと増やしたいなと思います。皆様で協力お願いいたします。

平成6年理学部卒
行政書士澤本事務所

澤本 武司

平成21年度事業報告

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

平成21年 5月 2日 機関紙「東はりま甲南会報」第12号発行
 平成21年 11月23日 宝塚甲南会総会出席
 平成21年 11月27日 ゴルフ同好会 親睦コンペ開催

平成21年度会計報告

(平成21年4月1日～
 平成22年3月31日)

歳入	支部援助金	158,480
	預金利子	151
	前年からの繰越金	744,783
	合 計	903,414

歳出	機関紙発行、送付費	129,415
	他甲南会、参加費	6,000
	慶弔費	31,932
	事業費(ゴルフ)	9,995
	次年度への繰越金	726,072
	合 計	903,414

※上記の通り、収支は正確であると認めます。監査人 西尾 淳

平成22年度事業計画(案)

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

平成22年 5月 1日 機関紙「東はりま甲南会報」第13号発行
 平成22年 5月29日 総会
 随 時 友好支部総会へ表敬訪問・幹事会、役員会
 ・ゴルフ同好会親睦コンペ開催

平成22年度予算(案)

(平成22年4月1日～
 平成23年3月31日)

歳入	入会金	10,000
	臨時会費	300,000
	支部援助金	150,000
	預金利子	100
	前年からの繰越金	726,072
	合 計	1,186,172

歳出	総会費用	300,000
	機関紙発行、送付費	200,000
	他甲南会、参加費	20,000
	事業費・慶弔費	50,000
	次年度への繰越金	616,172
	合 計	1,186,172



平成21年度甲南学園・大学同窓会総会が、昨年12月6日、西宮市内で開かれ、東播磨甲南会から三宅隆宏幹事長と富居雅人総務委員長が出席しました。

会場は、4月にマネジメント創造学部が開設された甲南大学CUBE(キューブ)西宮。総会前、出席者らは現役学生の案内でCUBEキャンパスを見学し、大教室のない少数精鋭の教育空間や、英語しか使えない空間、無線LANが完備された最新の環境などに、自身の学生時代との変わりぶりに驚き、感心しながら見入っていました。

さらに総会後には、佐藤治正・マネジメント創造学部長の講演もありました。写真。学園の創設者・平生飢三郎の精神を受け継ぎ、仕事だけでなく与えられたあらゆる社会的使命にも応えられる志をしっかりと持った人間を育てるため、学生に「学び続ける力」を育みたいとの方針を紹介。平生精神の実践の場とするため、学部の英語名が「Chiao School of Management」であることも披露され、甲南の新たな時代の歩みに期待が高まる講演でした。

新生CUBEキャンパスで 学園・大学の同窓会 期待高まる新時代の教育

講演に続く交流会では、約200人がなごやかに交流を深めました。

東播磨甲南会 入会のご案内

- 目的…甲南大学同窓会の東播磨支部として、本部及び大学との連絡を密にするとともに会員相互の親睦を図り、母校の発展に寄与する事を目的とする。
- 入会資格…甲南学園卒業生で加古川市、高砂市、加古郡及びその近郊に在住、勤務。

- 入会金…終身会費1万円(初回のみ)
- 入会方法…総会時受付で申し出ていただくか、直接事務局へ。
- その他のご負担…総会・行事等毎に参加者からそのつど臨時会費(実費)を頂きます。

■事務局
 〒675-0012
 加古川市野口町野口116-1
 (有)共立サービス 三宅隆宏 気付
東播磨甲南会
 TEL 079-426-0088
 FAX 079-426-0089
 E-mail konan@kyoritu.co.jp

昨年、は新型コロナウイルスの影響で、総会を中止する事態になりました。参加を予定していただいていた皆様、申し訳ありませんでした。今年は、東播磨甲南会の会員で、環境保護の分野で活躍の松本修二様にご講演をいただく予定です。是非、総会にご参加ください。

マ私事ですが、今年から娘が甲南大学でお世話になることになりました。入学式も終わり、履修科目を選ぶ話をしていると、履修の申し込みはインターネットで入力するのだとか。昨年はマネジメント創造学部、フロンティアサイエンス学部と新しく2学部もでき、時の流れを感じます。これからも母校、東播磨甲南会とともにますます発展することを願っています。(Y・I)

編集後記